

1～4号機では燃料の安定冷却を継続しています。発電所の最新状況や様々な取組みをお知らせしています。

## ■ 本号の内容

- 新入社員が配属されました
- 発電所をご視察いただきました
- 1号機使用済燃料プールの冷却停止について
- 発電所構内の空間線量
- 燃料の保管と冷却状況
- 廃止措置実行計画2026を公表しました
- 夜の森桜まつり2026が開催されました
- みなさまの声をお聞かせください
- 発電所データBOX

2026年6月1日 発行



福島第二原子力発電所に配属となった新入社員11名

撮影日:2026年4月20日

撮影場所:所内シミュレータ室



福島第二原子力発電所の  
ホームページはこちらから  
ご覧いただけます

<https://www.tepco.co.jp/2f-np/index-j.html>



バックナンバーは  
こちらからご覧いただけます

[https://www.tepco.co.jp/2f-np/  
visual/magazine/](https://www.tepco.co.jp/2f-np/visual/magazine/)

# 新入社員が配属されました



規律行動訓練の様子



研修受講の様子

4月1日に入社式がおこなわれ、4月2日に新入社員11名が当所に配属となりました。

都留所長からは、「廃止措置事業は責任とやりがいのある仕事である。安全を最優先に広い視野を持って業務に取り組み、失敗を恐れず挑戦してほしい」と伝えました。

新入社員は、原子力・電気分野の基礎知識や実務に必要な技能の習得に向けた研修を受講し、8月から各配属先で業務にあたります。

長きにわたる廃止措置を安全に進めていくためにも、技術の確実な継承と人材育成の充実に努めてまいります。

## 新入社員インタビュー

### ～ 地元・福島に恩返しができる仕事を ～

学生時代は極真空手やバスケットボールの活動に取り組みました。あわせて、資格の勉強にも力を入れてきました。福島で育った一人として、ふるさとの役に立ちたいという思いがあります。冷静な判断で現場を支えられる存在になりたいと思っています。一つひとつ信頼を積み重ね、地域のみなさまに「頑張ってるね」と感じていただける社員を目指します。



わがつま かいと  
我妻 海人  
(いわき市出身)

### ～ 人とのつながりを大切に、明るい職場づくりを ～

ドライブや運動が好きで、休日に出かけることが楽しみです。父が東京電力で働いており、その姿を見て育ったことが、入社を考えたきっかけです。人や職場を支える仕事に携わりたいと考えています。挨拶やコミュニケーションを大切にし、ワンチームを意識して、明るく活気のある職場づくりに貢献していきたいです。



かしわ そうた  
柏 宗汰  
(広野町出身)

### ～ 信頼される仕事を、丁寧に ～

楽器演奏やクラシック音楽が好きで、ファゴットの演奏やオーケストラの活動を続けていました。音楽を通して、仲間と協力することの大切さを学びました。地域のみなさまに信頼していただけるような仕事をしていきたいと考えています。周りから頼られる社会人を目標に、一歩ずつ丁寧に取り組んでいきます。



すみた ゆき  
住田 有紀  
(福岡県北九州市出身)

### ～ 新しいことに挑戦しながら、安全を支える技術者に ～

野球や将棋が好きです。最近では、アウトドアにも興味を持っています。両親の実家が福島県にあります。子どもの頃から震災や原子力発電所の話を聞く機会があり、発電所の安全対策等について、自然と興味を持つようになりました。技術者として、原子力発電所の安全性を更に高める仕事に携わりたいと思い、入社を決めました。新しいことに挑戦しながら、地域のみなさまに安心していただけるような仕事ができる社会人を目指しています。



かとう だいち  
加藤 大地  
(宮城県仙台市出身)

# 発電所をご視察いただきました

4月15日に楡葉町山田浜行政区、5月19日に楡葉町議会議員の方々に発電所をご視察いただきました。

現在進めている廃止措置の現状についてご説明するとともに、原子炉建屋内の様子をご確認いただきました。様々な視点でのご質問をいただき、みなさまの関心事をお伺いする貴重な機会となりました。

今後も、視察等を通じて発電所の状況をお伝えしてまいります。



楡葉町山田浜行政区（原子炉格納容器内）



楡葉町議会（燃料取替機制御室他）

## 1号機 使用済燃料プールの冷却停止について

4月5日に発生した1号機の使用済燃料プールの冷却停止により、ご不安やご心配をおかけしたこと、お詫び申し上げます。

本事案は、冷却系ポンプ周辺から発煙を確認したため、計画外にプールの冷却を停止したものです。

不具合箇所の復旧（交換）は完了し、プールは安定冷却を継続しております。不具合の原因については、引き続き調査を進めてまいります。



公表資料はこちらからご覧ください

### 発電所構内の空間線量

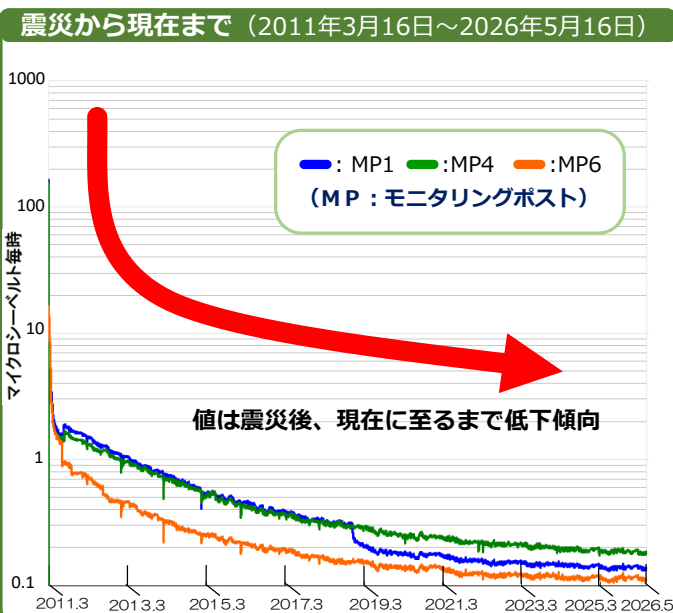
（単位はマイクロシーベルト毎時）

#### 発電所構内のモニタリングポスト計測値（MP1～7）

2026年5月16日 時点

0.07 [MP7] ～ 0.20 [MP3]

値は震災後、現在に至るまで低下傾向



#### 参考データ（単位はマイクロシーベルト毎時）

##### 発電所周辺町村の空間線量

富岡町（文化交流センター）	0.12	楡葉町（役場）	0.07
広野町（広野駅前広場）	0.09	川内村（役場）	0.05

出典：福島県放射能測定マップ（市区町村別線量率一覧）より（2026年5月16日 時点）

##### 世界の主要都市の空間線量

ロサンゼルス（アメリカ）	0.10	ソウル（韓国）	0.13
上海（中国）	0.59	ロッテルダム（オランダ）	0.33

出典：Safecast（福島県放射能測定マップ）より

### 燃料の保管と冷却状況

燃料はすべて原子炉から取り出し、1～4号機の使用済燃料プールで保管しています。プール水は約30℃で安定的に冷却し、常に監視しています。

2,534体

1号機

2,482体

2号機

2,544体

3号機

2,516体

4号機

# 廃止措置実行計画2026を公表しました

5月20日、廃止措置実行計画2026を公表しました。廃止措置の工程に一部見直し等がありますが、概ね計画通りに作業を進めています。

今後も、安全着実に地域のみなさまとともに廃止措置を進めてまいります。



公表資料はこちら  
からご覧ください

## 夜の森桜まつり2026が開催されました

4月4日～5日、富岡町にて「夜の森桜まつり2026」が開催されました。

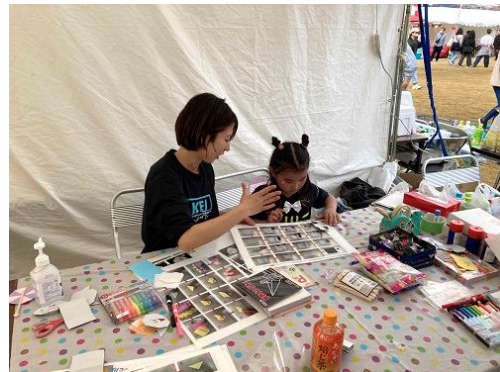
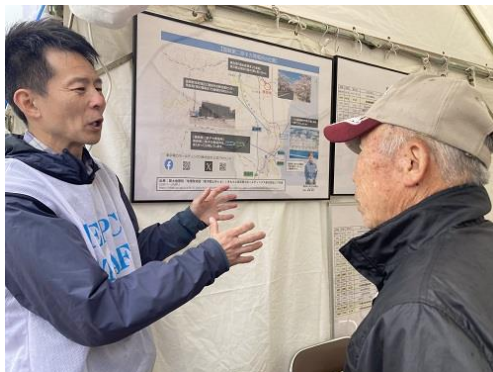
会場には、ふるさとグルメやキッチンカー、働く車の展示や事業活動PRコーナー等が設けられ、多くの来場者でにぎわいました。

当所も事業活動PRコーナーに出展し、ブースにお立ち寄りいただいた方々に、建設時代から現在までの歩みや廃止措置の工程をパネルで紹介しました。

当時を懐かしく振り返る声や、発電所の状況に関するご質問等をいただき、多くの方々と直接ふれあう貴重な機会となりました。



所員による説明



折り紙も楽しんでいただきました



### みなさまの声をお聞かせください

「福島第二原子力発電所からのお知らせ」をご覧ください、ありがとうございます。

今後の広報紙づくりのため、ご意見・ご要望など、みなさまの声を是非お聞かせください。



こちらのメールアドレスにて  
お待ちしております

fuku2kouhou@tepcoco.jp (受信専用)

※いただいた内容は、広報紙づくりなどの参考にすることを目的としており、それ以外の目的での使用はいたしません。

### 発電所データBOX

福島第二原子力発電所で働く人は2,415人※です。(2026年4月1日現在)

※1日あたりの入構者数は約750人

	東京電力HD	パートナー企業	合計
県内	346人	1,793人	2,139人(約89%)
県外	64人	212人	276人(約11%)
合計	410人	2,005人	2,415人(100%)



### 編集後記

夜の森桜まつり2026にて、よさこい踊りに参加しました。約10か月、地域のチームに所属させていただき、練習を重ね、無事に本番を迎えることができました。最初は不安もありましたが、仲間と声を掛け合いながら踊った時間は、とても充実したものでした。地域の一員として、これからも人と人とのつながりを大切にしていきたいと思っております。



福島復興への責任を果たすため、燃料の安定冷却を継続し、安全第一で廃止措置を進めてまいります。

東京電力ホールディングス株式会社 公式アカウント



Facebook.com/OfficialTEPCO



公式エックス @OfficialTEPCO



編集発行責任者：

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第二原子力発電所 広報部 企画広報グループマネージャー  
〒979-0695 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12  
TEL 0240-25-1353 (受付時間(平日)午前9時～午後5時)  
fuku2kouhou@tepcoco.jp (受信専用)